

奥様お手をどいてぞ

■
優しいその手に
触れもすれば
心はおののき 夢さながら
甘い口づけを 許したまえ
燃える恋の火に
この身を焼く時
切なる願いを 聞きたまえよ
かた時も忘れ得ぬ
なよやかな君の姿
望みなきはかなさに
嘆きもひとしお深き
命をかけても
悔いなき わが恋

End